

各 位

2019年1月9日  
株式会社インプレス

経営者／ビジネスリーダー必読！  
『企業リスクを避ける 押さえておくべき IoT セキュリティ  
～脅威・規制・技術を読み解く！～』  
<https://book.impress.co.jp/books/1118101121>

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、IoT（Internet of Things）セキュリティに関する最新の脅威トピックや政策、IoT機器を活用したサービスにおけるセキュリティの考え方やポイントなどをまとめた『企業リスクを避ける 押さえておくべきIoTセキュリティ ～脅威・規制・技術を読み解く！～』を、2018年12月14日（金）に発売しました。

近年では、コンピュータにしか存在しなかったマルウェアが、車や家電に脅威を与えるばかりでなく、工場、電力、鉄道といった私たちの産業インフラにも脅威を与えています。また、企業が調達する多くのIT機器にもマルウェアが潜む可能性があります。

つまり、通信やネットワークとは関係なかった企業においても、「つながる機器＝IoT機器」への脅威への対処が必要となっています。さらに、この影響はシステムダウンという物理的な障害だけでなく、個人情報流出というプライバシー問題にも波及しています。

企業や自治体がIT製品やIoT製品を調達する際に指標となるセキュリティ要件の検討も進んでいますが、分野横断的にインターネットにつながる機器において最低限守るべき共通要件についても、業種や業態を越えた検討が始まっています。

いまやIoTセキュリティの脅威がボーダレス化していることから、企業はIoTセキュリティへの対策が避けられなくなり、これを怠ると企業生命の危機を招くことにもなってしまいます。

本書では、IoTセキュリティに関する最新の脅威トピックとして、第1章では社会インフラに関わる事例、第2章ではビジネスに影響する事例、そして、第3章ではAI技術を利用した技術トピックについて紹介しています。続く第4章では、米国、EU、日本の政策動向を紹介し、第5章においては、広がるIoT機器や多様なIoT機器を活用したサービスにおけるセキュリティの考え方やポイントが解説されています。特に、具体的な製品やサービス開発におけるSecurity by Design（セキュリティ・バイ・デザイン）の取り入れ方について紹介しています。

具体的には、以下のような構成となっています（目次詳細は参考資料を参照）。

プロローグ セキュリティを取り巻く社会的背景と本書の構成

第1章 今注目すべきIoTセキュリティトピック①：今ここにある脅威

第2章 今注目すべきIoTセキュリティトピック②：訴訟やプライバシーにまつわる規制

第3章 今注目すべきIoTセキュリティトピック③：AI技術の進化とセキュリティ応用

第4章 世界のIoTセキュリティ政策はどうなっているか：日米欧の最新動向

第5章 セキュリティを確保したIoT機器の開発：取り巻く現実と課題

IoTを取り巻く脅威や技術的動向、そして各国の規制の動向を正確に把握し、自社あるいは製品やサービスにおいてIoTの利活用を考える際のセキュリティ施策のヒントとして、IoTシステムの開発に携わる方々はもちろん、ぜひ、企業・組織の経営層やビジネスリーダーの方々にも読んでいただきたい一冊です。

<<本書の製品形態、および販売に関するご案内>>

企業リスクを避ける 押さえておくべきIoTセキュリティ～脅威・規制・技術を読み解く！～  
荻野 司、伊藤 公祐、小野寺 正 [著]  
一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会 [編]

<<製品形態・販売価格一覧>>

発売日 : 2018年12月14日 (金)  
価格 : 2,000円+税  
判型 : A5判  
ページ数 : 168ページ  
ISBN : 978-4-295-00541-4  
[電子書籍] 販売基準価格2,000円+税



詳細、ご注文は右よりご覧ください。 → <https://book.impress.co.jp/books/1118101121>

以上

---

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL : 03-6837-5034 E-mail: [pr-info@impress.co.jp](mailto:pr-info@impress.co.jp) URL : <https://www.impress.co.jp/>

■ 『企業リスクを避ける 押さえておくべきIoTセキュリティ ～脅威・規制・技術を読み解く！～』目次

プロローグ セキュリティを取り巻く社会的背景と本書の構成

IoTセキュリティへの取り組みの検討は日本が世界の先駆けだった  
データ主導社会への転換

本書で解説するIoTセキュリティの今とこれから

- 1 今注目すべきIoTセキュリティトピック
- 2 世界のIoTセキュリティ政策はどうなっているか
- 3 セキュリティを確保するためのIoT機器への対策

第1章 今注目すべきIoTセキュリティトピック①：今そこにある脅威

1.1 IoTボットネットの現状

- 1 史上最大規模のDDoS攻撃
- 2 Miraiソースコードが公開され、亜種が登場
- 3 Miraiの感染手法
- 4 日本でも発生していたIoTボットネット
- 5 今なお活動を続けているIoTボットネット

1.2 商業衛星のマルウェア感染

- 1 宇宙産業の発展
  - 2 衛星のサイバー攻撃事例
- 3 国家の関与が疑われるサイバー攻撃

第2章 今注目すべきIoTセキュリティトピック②：訴訟やプライバシーにまつわる規制

2.1 脆弱なIoT機器に対する訴訟と社会的な批判

- 1 米国連邦取引委員会（FTC）について
- 2 IoTに対する米国FTCの取り組み
- 3 米国FTC訴訟事例
- 4 その他の社会的な批判に至った事例

2.2 IoT時代に求められるプライバシー管理

- 1 ドイツで発生したIoT玩具の販売停止命令
- 2 日本でも求められる利便性とプライバシー保護の両立
- 3 Privacy by Design（プライバシー・バイ・デザイン）のポイント

第3章 今注目すべきIoTセキュリティトピック③：AI技術の進化とセキュリティ応用

3.1 注目を集めるデータ分析へのAI活用

- 1 IoT時代のデータ分析に関する課題

- 2 AIの発展
- 3.2 セキュリティ分野へのAIの活用
  - 1 AIを利用したセキュリティ分野への適用検証
  - 2 遺伝的アルゴリズムを活用したファズデータの自動生成・テスト
- 3.3 AIを活用したサイバー攻撃も始まっている
  - 1 敵対的AIの存在
  - 2 オープンソースインテリジェンスを活用した脅威
  
- 第4章 世界のIoTセキュリティ政策はどうなっているか：日米欧の最新動向
  - 4.1 米国のIoTセキュリティ政策
    - 1 テロ対策としての重要インフラ防護とサイバーセキュリティ政策
    - 2 NISTサイバーセキュリティフレームワーク
    - 3 医療セクターにおけるセキュリティへの取り組みの例
    - 4 IoTセキュリティにかかわる政策動向
  - 4.2 EUのIoTセキュリティ対策
    - 1 EUサイバーセキュリティ戦略とNIS指令
    - 2 NIS指令に続くIoTセキュリティ政策
    - 3 プライバシー保護のためのEU一般データ保護規則（GDPR）
  - 4.3 日本のIoTセキュリティ政策
    - 1 サイバーセキュリティ基本法およびサイバーセキュリティ戦略
    - 2 IoTセキュリティに関する政策
  
- 第5章 セキュリティを確保したIoT機器の開発：取り巻く現実と課題
  - 5.1 セキュリティはIoT実現における課題
  - 5.2 IoT機器を取り巻く外部環境
  - 5.3 IoT機器がもつ脆弱性
    - 1 OWASPによる指摘
    - 2 Hewlett Packard社による調査
    - 3 CCDSの事例集
    - 4 IPAの情報セキュリティ10大脅威
  - 5.4 IoT機器のセキュリティ対策
    - 1 Security by Design（セキュリティ・バイ・デザイン）とは？
    - 2 Security by Designを取り込むポイント